



2017年2月10日

各位

本店所在地 東京都千代田区麹町2丁目4番地
会社名 そーせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)

代表者 代表執行役社長 CEO ピーター・ベインズ
問い合わせ先 コーポレートコミュニケーション部 伴瀬晴美
電話番号 03-5210-3290 (代表)

2017年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2016年5月13日に公表した2017年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2017年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2016年4月1日~2017年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する当期 利益	基本的1株 当たり当期 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	27,925	17,096	14,901	13,064	775.07
今回修正予想 (B)	19,426	12,431	—	—	—
増減額 (B-A)	△8,499	△4,665	—	—	—
増減率 (%)	△30.4	△27.3	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2016年3月期)	8,151	1,075	△3,297	△1,432	△93.60

2. 連結業績予想修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、世界大手製薬会社 Allergan plc の子会社である Allergan Pharmaceuticals International Ltd. との選択的ムスカリン化合物群の開発・販売に係る提携をはじめ、提携や研究開発において所定の目的を達成してきたものの、一部、当社の想定と実際の開発スケジュールにギャップがあったため、研究開発の進捗に伴うマイルストーン収入の発生が2018年3月期以降になる見込みとなったこと、為替の影響による売上の減少などを鑑みた結果、上記の通り通期連結業績予想を修正いたします。

なお、このたび業績予想の見通しにおける通期の想定為替レートを、1米ドルを115円から107円、1ポンドを165円から142円に修正いたしました結果、為替の変動による売上収益の予想数値への影響は約17億円となります。

当社は引き続き、世界屈指のGタンパク共役受容体をターゲットとした研究開発プラットフォーム並びに新薬候補から成るパイプラインの拡充へ投資を行ってまいります。

以 上

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成されたものであり、実際の実績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(注) 条件付対価に係る公正価値の変動に伴う金融費用、及び所得の発生が見込まれる Heptares Therapeutics Ltd. における法人所得税費用の影響については、現在精査中であるため、通期税引前利益並びに親会社の所有者に帰属する当期利益の見通しは、準備ができ次第開示いたします。